

Panasonic

持込修理

### 上腕血圧計保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本票裏面に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

品番	EW-BU75 , EW-BU55 , EW-BU35		
保証期間	お買い上げ日から <b>本体1年間</b>		
※ お買い上げ日	年	月	日
※ お客様	ご住所 お名前 電話 ( ) -		
※ 販売店	住所・販売店名 電話 ( ) -		

パナソニック株式会社  
パナソニック電工株式会社 ヘルシー・ライフ事業推進部  
〒522-8520 滋賀県彦根市岡町33番地 TEL 0749-26-7890

ご購入店様へ ※印欄は必ず記入してお渡しく下さい。

見本

Panasonic®

### 取扱説明書

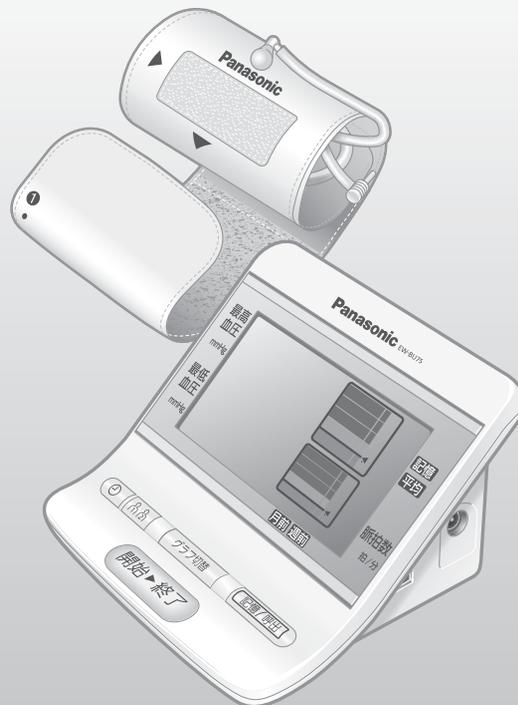
品番

上腕血圧計 EW-BU75  
EW-BU55  
EW-BU35

医療機器認証番号

EW-BU75 222AKBZX00115000  
EW-BU55 222AKBZX00116000  
EW-BU35 222AKBZX00117000

EMC  
適合



- このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(4~5ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。



2

保管用

保証書付き

W9030BU752 B1110-1021  
Printed in China

# 気になる項目をすぐにチェック

日付と時間はどう  
やって設定するの？



→ **11** ページ

グラフはどうやって見るの？

→ グラフの見かたを知りましょう

**17** ページ

測定値が病院で測った  
ものと違うのですが…

→ Q&Aを確認しましょう

**26** ページ

パソコンで測定値のデータを管理する  
にはどうすればいいの？ (BU75のみ)

→ USBコードを使ってデータ  
をパソコンに読み込むには

**22** ページ

お知らせ音を消したいの  
ですが…(BU75のみ)

→ お知らせ音の設定を  
確認しましょう

**20** ページ



## もくじ

### 安全上のご注意

4

### 各部のなまえ

6

各部のなまえ (表示部) …… 8  
機能 …… 9

### 準備

10

本体を乾電池で使用する場合 …… 10  
本体をACアダプターで使用する場合 …… 10  
日付・時間を設定する …… 11  
カフを巻く …… 12

### 使いかた

13

測定姿勢をとる …… 13  
測定のしかた(測定値/測定値の記憶) …… 14  
記憶した測定値を呼び出す …… 15  
記憶した測定値をすべて消去する …… 15  
過去の測定値と比較する …… 16・17  
各サインについて …… 18・19  
お知らせ音の時間を設定 (確認) する  
(BU75のみ) …… 20・21  
USB接続のしかた (BU75のみ) …… 22  
血圧管理ソフトについて (BU75のみ) …… 23  
収納のしかた …… 24

### お知らせ

25

定格・仕様 …… 25  
定格表示記号の説明 …… 25  
Q&A …… 26・27  
故障を防ぐために …… 27  
こんな異常を感じたら …… 28  
保証とアフターサービス …… 29・30  
保証書 …… 裏表紙

# 安全上のご注意 (必ずお守りください)

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



**警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



**注意** 「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。  
(次は図記号の例です)



してはいけない内容です。



実行しなければならぬ内容です。



**警告**



必ず守る

- 腕部に重度の血行障害のある人は、必ず医師と相談のうえ使用する。守らないと体調不良をおこすおそれがあります。
- お手入れの際は必ずACアダプターをコンセントから抜く。(BU75/55のみ) また、濡れた手で抜き差ししない。守らないと感電や発火のおそれがあります。



禁止

- 自分で意思表示ができない人、自分で操作できない人やお子様には使わせない。
- カテーテルを入れた腕で使用しない。事故やけがのおそれがあります。
- 本体やACアダプターに水などをこぼさない。(BU75/55のみ) 感電やショート、故障の原因になります。
- ACアダプターが傷んだり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しない。(BU75/55のみ) 感電やショートの原因になります。



分解禁止

- 絶対に改造しない。また、ご自分で分解したり、修理をしない。発火したり、異常動作してけがをするおそれがあります。

# 注意



必ず守る

- ACアダプターは必ず専用品(付属品)を使用する。(BU75/55のみ)
- 動かない場合や異常を感じたときは、使用を中止し、すぐにACアダプターを抜いて点検修理を依頼する。(BU75/55のみ) 守らないと事故や感電、発火のおそれがあります。
- ACアダプターは確実に最後まで差し込む。(BU75/55のみ) 守らないと感電やショートのおそれがあります。
- 使用時以外は、ACアダプターをコンセントから抜く。(BU75/55のみ) 守らないとホコリや湿気で絶縁劣化になり漏電火災の原因になるおそれがあります。
- ACアダプターを抜くときはコードを持たず、必ずACアダプター本体を持って引き抜く。(BU75/55のみ) 守らないと感電やショート、発火のおそれがあります。
- ACアダプターで使用の場合は、必ず交流100Vで使用する。(日本国内専用) (海外でのご使用や変圧器を用いたご使用はできません。)(BU75/55のみ) 守らないと火災や感電の原因になるおそれがあります。
- 必ず血圧測定目的のみで使用する。守らないと故障や事故の原因になるおそれがあります。



禁止

- 測定結果の自己判断による薬剤の服用などの治療は絶対しない。体調不良をおこすおそれがあります。必ず医師の指導、指示にしたがってください。
- ACアダプターにピンやゴミを付着させない。(BU75/55のみ) 感電やショート、発火のおそれがあります。
- ACアダプターを破損させるようなこと(以下の行為)はしない。(BU75/55のみ) (傷つける。破損させる。加工する。無理に曲げる。引張る。ねじる。重いものをのせる。挟み込む。)
- ACアダプターのコードを本体、ACアダプターに巻付けない。(BU75/55のみ) 火災や感電のおそれがあります。
- ACアダプターを踏まない。(BU75/55のみ) 事故やけがのおそれがあります。

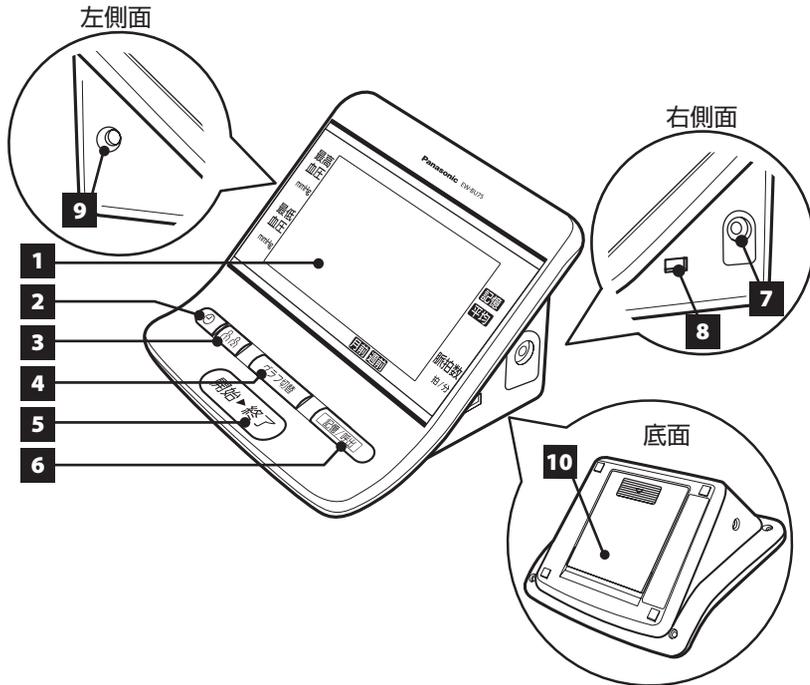
※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

# 各部のなまえ

商品をご確認ください

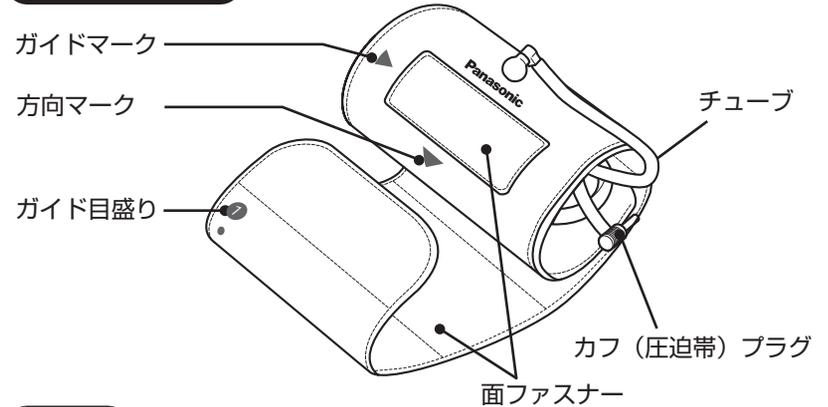
## 本体

※本取扱説明書では、主にEW-BU75のイラストを使用し説明しています。



<b>1</b> 表示部	<b>5</b> 開始▶終了ボタン	<b>9</b> カフ (圧迫帯) 差込口
<b>2</b> 時計ボタン	<b>6</b> 記憶 / 呼出ボタン	<b>10</b> 電池カバー
<b>3</b> 使用者選択ボタン (BU75/55のみ)	<b>7</b> コネクタ (AC アダプター用) (BU75/55のみ)	
<b>4</b> グラフ切替ボタン	<b>8</b> USB 差込口 (BU75のみ)	

## カフ (圧迫帯)

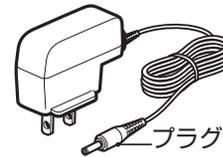


## 付属品

AC アダプター (EW-2B02)

ソフトケース

ポーチ



(BU75/55のみ)

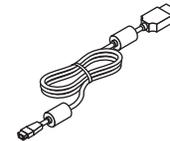


(BU75/55のみ)



(BU35のみ)

USB コード

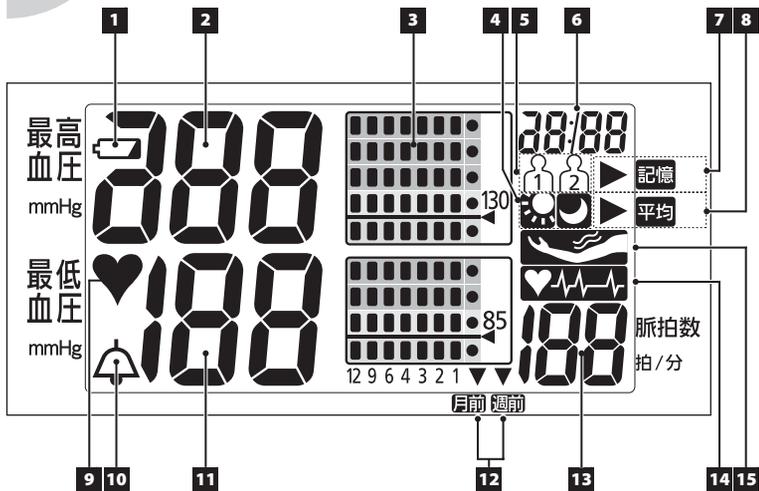


(BU75のみ)

本体や使用済みの乾電池は、お住まいの市区町村の指導に従って処分してください。

※製品および部品の仕様は予告なく変更する場合があります。

# 各部のなまえ (表示部)



※図は、全点灯時の表示です。

<b>1</b> 電池マーク 電池切れをお知らせ	<b>6</b> 日付 / 時間 / 記憶番号	<b>11</b> 最低血圧 最低血圧を数値で表示
<b>2</b> 最高血圧 最高血圧を数値で表示	<b>7</b> 記憶マーク 測定値を記憶できるとき、 表示が記憶された値の ときに表示	<b>12</b> 月 / 週マーク トレンドグラフの表示が 月単位・週単位のときに それぞれ表示
<b>3</b> トレンドグラフ 血圧値をグラフで表示	<b>8</b> 平均マーク 測定値の平均値を呼出し たときに表示	<b>13</b> 脈拍数 脈拍数を表示
<b>4</b> 朝マーク / 夜マーク 朝または夜の測定値 を呼出したときに表示	<b>9</b> 脈検知マーク 測定中に脈を検知する と表示	<b>14</b> 脈間隔マーク 測定中に脈間隔の変動を 検知すると表示
<b>5</b> 使用者マーク 選択したいすれかの使用者 を表示 (BU75/55のみ)	<b>10</b> アラームマーク お知らせ時間を設定して いるときに表示 (BU75のみ)	<b>15</b> 体動マーク 測定中に腕などが動くとき 表示

# 機能

お持ちの商品の機能をご確認ください。

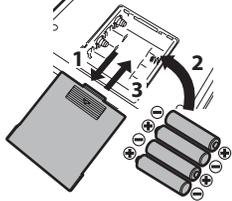
	EW-BU75	EW-BU55	EW-BU35
パソコン対応	●	—	—
トレンドグラフ (過去比較)	●	●	●
記憶/呼出	270回×2人	270回×2人	270回×1人
ユーザー 切替ボタン	●	●	—
脈間隔変動サイン	●	●	●
体動サイン	●	●	●
日付・時間	●	●	●
お知らせ音	●	—	—
ACアダプター	●	●	—

各部のなまえ

準備

# 本体を乾電池で使用する場合

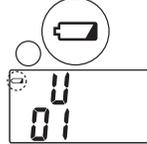
- ※乾電池は付属していません。販売店でお買い求めください。
- ※必ずアルカリ乾電池をお使いください。(単3形アルカリ乾電池 LR6 × 4本)
- ※乾電池の交換は必ず同じメーカーの新しいアルカリ乾電池を4本同時に行ってください。
- ※機器を一定期間使用しない場合は、乾電池を取り外してください。



- 1 本体を裏返し、電池カバーの の所を軽く押しながら矢印の方向にはずす
- 2 乾電池の を確認し入れる
- 3 電池カバーをスライドさせながら閉める

## 乾電池の取り替えは

- 動作中、表示部に右図のような表示が出たとき。
- **開始▶終了** を押しでも表示しないとき。



## 乾電池について

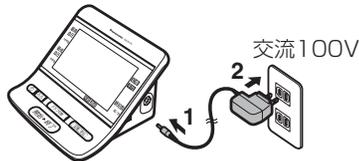
- パナソニックアルカリ乾電池 (単3形乾電池 LR6 × 4本) で、約 500 回使えます。(1日3回使用で、約5か月) (室温23℃、170mmHg加圧、上腕周長30cmの場合)
- 室温が低いときや、アルカリ乾電池以外の乾電池を使用される場合、血圧の高い方は、使用回数が極端に短くなる場合があります。
- 乾電池は必ず1年に1回お取り換えください。取り換えがおくれますと、漏液により故障するおそれがあります。

## ⚠注意

- 乾電池に表示してある注意内容を必ず守る。
- 乾電池の 極を確かめ、正しく入れる。
- 使い切った乾電池は、すぐに取り出す。
- 長期間使用しないときは、乾電池を取り出しておく。
- 使用推奨期限内の乾電池を使用する。守らないと乾電池の発熱、破裂、液漏れによるけがや周囲汚損の原因となります。

# 本体をACアダプターで使用する場合(BU75/55のみ)

ACアダプターは必ず専用(付属)のEW-2B02を使用する。



- 1 ACアダプターのプラグを本体側面のコネクタにしっかり差し込む
- 2 ACアダプターをコンセントにしっかり差し込む

## ACアダプターのみで使用される場合のご注意

乾電池を入れないで、ACアダプターをコンセントまたは本体から抜くと、設定した日付と時間の設定が消えます。(記憶されたデータは残ります。)したがって、ACアダプターを使用される場合も、乾電池を入れて使用されることをお勧めします。

# 日付・時間を設定する

- ※電源が切れている状態から設定してください。
- ※ご購入後初めて測定される時、または乾電池を交換された場合は、日付・時間を設定してください。
- ※設定中に、ボタンを押さないまま約5分間放置すると、時計表示は「-:-」になり、それまで設定した内容は保持されずに電源が切れます。この状態でも測定したり、結果を記憶することは可能です。ただし、記憶値に時間の情報が記録されません。

## 操作の考えかた



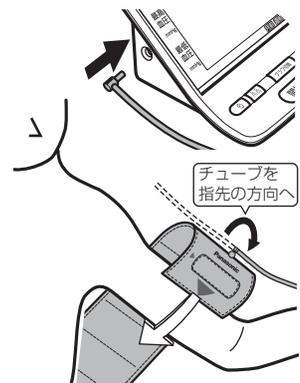
- 1 **左** を長押し (3秒以上) する  
「年 (2011)」が点滅します。
- 2 「年」を設定する  
① **左** を押して数字を合わせる。  
② **記憶/呼出** を押し決定する。  
●年の設定範囲は2011年から2050年です。
- 3 2の手順で「月」→「日」→「時」→「分」を設定する
- 4 **開始▶終了** を押し、設定を終了する。  
●設定時間を5秒間表示後、全消灯します。  
※「時」「分」の設定に入る前に、**開始▶終了** を押しでも、設定されません。必ず、「時」「分」の設定まで進んでから、設定を完了してください。  
※設定しなおす場合は、1~4の手順を再度行ってください。

準備

# カフを巻く

カフは、左右どちらの上腕でも巻いて測定できます。ここでは、左側に巻く場合を例にして説明しています。

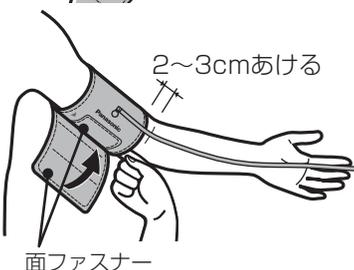
※ 血圧は左右で10mmHg程度の差があると言われていています。毎回同じ側の upper arm で測定してください。



1 カフのプラグをカフ差込口に奥まで差し込む

2 カフを腕の上からかぶせ、面ファスナーでとめる

- 方向マークを装着する腕の内側に向けて装着する
- 素肌に巻く

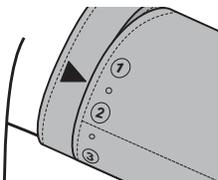


## カフを巻くときの注意点

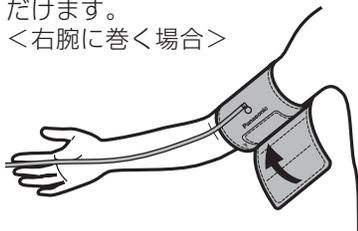
- チューブを指先に向ける
- チューブの回転部を中指の延長線上に合わせる
- ひじ関節部から2~3cm離す
- 指1、2本分の隙間をあけて、締めすぎにならないよう注意する
- 面ファスナーをしっかり押さえる

## 装着のポイント

ガイド目盛りを目安にして、いつも同じ位置で巻いてください。

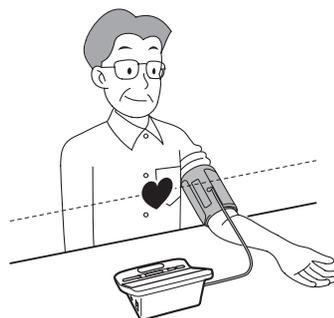


左右どちらの上腕でも巻いていただけます。  
<右腕に巻く場合>



# 測定姿勢をとる

安静にリラックスした状態で測りましょう。  
カフが心臓の高さになるような机で測ってください。  
※ 高さが変わると血圧値が変わります。



- 1 テーブル等にひじをつく
- 2 カフと心臓の高さを合わせる
- 3 手のひらを上にして力を抜く

毎日同じ時刻に、同じ側の上腕と姿勢で測定しましょう。  
おすすめは1日3回です。

- 1 回目… 起床後（夜間の血圧に一番近く、体を動かした影響がほとんど加わらないため）
- 2 回目… 昼食前（食事の影響がなく、1日のうちで一番高い血圧値に近い）
- 3 回目… 就寝前（1日の血圧値の平均値に近いデータが得られるため）

朝・昼・晩の測定で自分の血圧パターンを知って、血圧管理にご活用ください。

次のような場合は、正しい血圧値が得られません。

- 食後1時間以内やお酒を飲んだあと
- コーヒー、紅茶を飲んだり、喫煙した直後
- 動いている乗り物の中
- 運動や入浴の直後（20分以上たってから安静状態で測定してください。）
- 寒い場所での測定（室温は20℃くらいで測定してください。）
- 尿意があるとき（排尿後、数分待ってから測定してください。）

測定中は、次のことを守ってください。正確に測定できないことがあります。

- 体や腕、指先は動かさない。
- 本体やカフに触れない。
- 話をしない。
- 本体の近くで携帯電話などの強い電波を発する機器を使わないでください。強い電波の影響によって、正確に測定できなくなったり、誤動作したりする原因になります。

準備

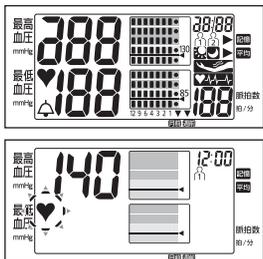
使いかた

# 測定のしかた(測定値/測定値の記憶)

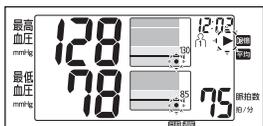
※電源が切れている状態から操作してください。

## 開始

開始 ▶ 終了



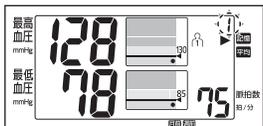
## 終了



## 記憶



記憶 / 呼出



開始 ▶ 終了

## 1 開始 ▶ 終了 を押す

表示部が全点灯後、カフが自動的に加圧して、測定が始まります。

- 圧力値と時間が表示されます。
- 加圧中に脈を検知すると「♥」が点滅し、(ピッピッ)と音が鳴ります(BU75のみ)。

測定が終了すると、終了音(ピッピッピッピッ)が鳴り(BU75のみ)、血圧値・脈拍数が表示されます。

また、自動的にカフの空気が抜けます。

- 「▶」[記憶]とグラフ「●」が点滅します。グラフの見かたは、17ページを確認してください。
- 測定結果によって、サインが表示されることがあります。詳細は、18、19ページを確認してください。

## 2 測定値を記憶させる場合。

①  を押して、使用者を選択する(BU75/55のみ)。

②  を押す。

- 「▶」[記憶]が点滅から点灯に変わります。
- 「記憶番号」、「測定日付」、「測定時間」が交互に表示されます。
-  を押さないと、約5分間で自動的に電源が切れます。

## 3 終了する場合、開始 ▶ 終了 を押す

- BU75/55は、2人分の測定値(それぞれ270回分)を記憶できます。
- BU35は、1人分の測定値(270回分)を記憶できます。
- 商品本体の記憶で270回以降の記憶の場合、記憶した使用者の最も古い測定値を消去して新しい測定値を記憶します。

# 記憶した測定値を呼び出す

記憶完了後、または電源が切れている状態から呼出可能です。

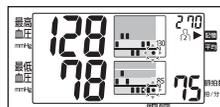
記憶 / 呼出

## 1 を押す

最新の記憶値が表示されます。

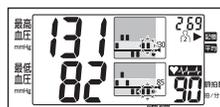


「最新」



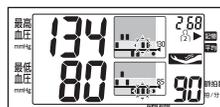
記憶 / 呼出

「1つ前」



記憶 / 呼出

「2つ前」

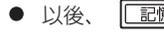


⋮

開始 ▶ 終了

## 2 を押して使用者を選択する(BU75/55のみ)

## 3 1つ前の測定値を表示するときは、再度 を押す

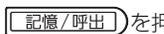
- 以後、 を押すごとに、新しい記憶値から順に1つずつ表示されます。

## 4 終了するときは、 を押す

 を押さなくても、約30秒で自動的に電源が切れます。

# 記憶した測定値をすべて消去する

記憶した測定値をすべて消去することができます。個別のデータを消去することはできません。

1  を押して、記憶している測定値を呼出します。

2  を押して消去したい使用者を選択します。(BU75/55のみ)

3 再度、 を測定値が消えるまで長押し(3秒以上)します。

消去が完了すると選択した使用者の「」(または「」)と「000」が表示されます。

# 過去の測定値と比較する

記憶完了後、または電源が切れている状態から呼出可能です。

※間違った日付・時間を設定していると、正しく比較できません。

※データが存在しない場合は、表示されません。

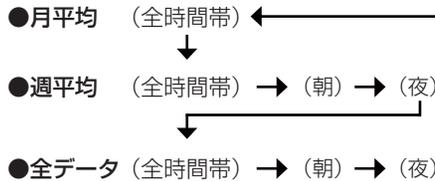
## 操作の考えかた



グラフ切替

記憶/呼出

### 1. 表示するグラフを切替えます

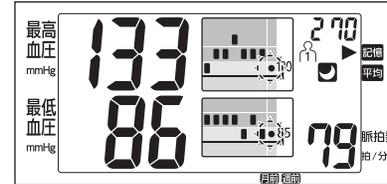


### 2. 1つ前のデータを数字で確認する

- グラフの点滅が、ボタンを押すごとに1つ前に移動する。
- 測定値の表示も点滅しているところの値を表示する。

## 全データ (全時間帯、朝、夜)

※表示は「夜」の例



- 記憶させた個々の測定値(「■」で表示)と最新の測定値(「●」で表示)を比較することができます。
- 全時間帯、朝、夜の測定値を切り替えて確認できます。
- 「記憶/呼出」を押すと、グラフの点滅が1つ前に移動。(最大270個)
- 最新の測定値は常にグラフ右端に表示されます。

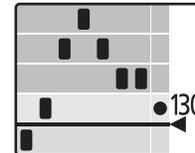
☀ 朝 (午前3:00~午前11:00)

🌙 夜 (午後6:00~午前2:59)

## グラフの見かた

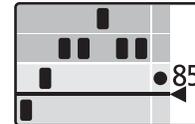
● 高血圧領域か正常領域かをWHO/ISH (世界保健機関 / 国際高血圧学会) の血圧分類に基づき判別して表示します。

### トレンドグラフ (上段: 最高血圧)



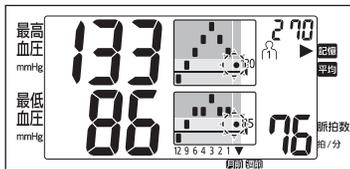
オレンジ	180mmHg以上	高血圧 (重症)
	160mmHg~179mmHg	高血圧 (中等)
	140mmHg~159mmHg	高血圧 (軽症)
黄	130mmHg~139mmHg	正常高値
緑	130mmHg未満	正常血圧

### トレンドグラフ (下段: 最低血圧)



オレンジ	95mmHg以上	高血圧 (中等、重症)
	90mmHg~94mmHg	高血圧 (軽症)
黄	85mmHg~89mmHg	正常高値
緑	85mmHg未満	正常血圧

## 月平均 (全時間帯)

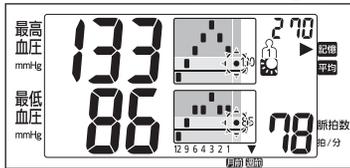


目前

- 1~4・6・9・12か月前の月平均(「■」で表示)と最新の測定値(「●」で表示)を比較することができます。
- 「記憶/呼出」を押すと、グラフの点滅が1つ前に移動。
- データが存在しない場合は、表示されません。

## 週平均 (全時間帯、朝、夜)

※表示は「朝」の例



週前

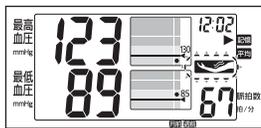
- 1~4・6・9・12週前の週平均(「■」で表示)と最新の測定値(「●」で表示)を比較することができます。
- 全時間帯、朝、夜の測定値を切り替えて確認できます。
- 「記憶/呼出」を押すと、グラフの点滅が1つ前に移動。
- データが存在しない場合は、表示されません。

# 各サインについて

正しく測定いただく為の目安として、体動サイン・脈間隔変動サインがあります。これらのサインが表示されたときは、正しい測定値が得られないことがあります。サインが点灯した場合は、再測定をおすすめします。再測定するときは、必ず4～5分間安静にした後、測定してください。

※「」、「」は測定値とともに記憶されます。

## 体動サイン

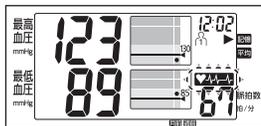


測定中、腕などが動き、カフに余分な圧力がかかったときやボタンを操作した場合に「」でお知らせします。体動を検知して、測定を終了したときは、約6秒間点滅後に、点灯します。



測定値が大きく異なるような動きがあったときに表示されます。再測定を行ってください。(体動が大きい。体動が何回かある。腕を大きく動かしたなど)

## 脈間隔変動サイン



測定中の脈の間隔が平均値から±25%以上差のある脈を検知すると測定終了時に「」でお知らせします。約6秒間点滅後に、点灯します。

このサインは不整脈であることを知らせるものではありません。

- 測定結果の自己判断・治療はしないでください。必ず医師の指導に従ってください。
- サインが頻繁に表示される場合は、医師に相談してください。

## 測定する際のアドバイス

1回目よりも2回目の方が気負いがなく、冷静な状態にあることが多く、血圧も下がります。

特に緊張しやすいタイプの人、この2回ずつの測定が有効です。

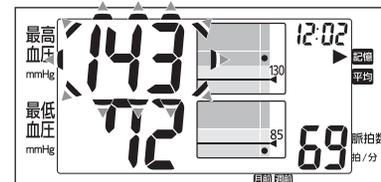
2回以上測定する場合には、全ての値を記憶することをおすすめします。

2回目を測定する場合には、1回目のあと必ず4～5分間安静にしてから測定してください。

## 「血圧サイン」

測定値がWHO/ISH（世界保健機関 / 国際高血圧学会）の血圧分類に基づき高血圧領域の場合、点滅してお知らせします。(最高・最低血圧値それぞれに対してお知らせします。)

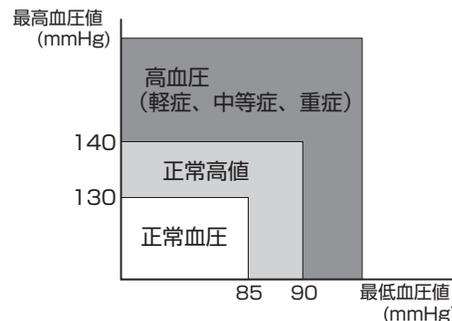
測定値が高血圧領域の場合、それぞれ数字が点滅します。(約6秒間)



高血圧領域は、下記のとおりです。

- 最高血圧 140mmHg以上
- 最低血圧 90mmHg以上

WHO/ISHの血圧分類\*



\* 1999 World Health Organization-International Society of Hypertension Guidelines for the Management of Hypertension

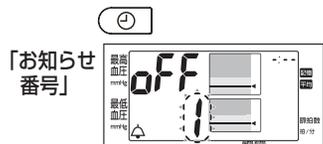
# お知らせ音の時間を設定(確認)する (BU75のみ)

毎日同じ時間に測定できるように、1日3回分のお知らせ時間を設定することができます。日付・時間の設定をしていない場合は、設定することができません。(P11参照)  
 ※電源が切れている状態から設定してください。  
 ※設定中に、ボタンを押さないまま約5分間放置すると、電源が切れます。

## 操作の考えかた



- お知らせ音を止めるときは、いずれかのボタンを押してください。押さなくても1分後に止まります。
- 測定中は、お知らせ音を設定していても鳴りません。
- 乾電池を交換しても、お知らせ音の設定内容は保持されます。(ただし、日付・時間の再設定が必要です。)



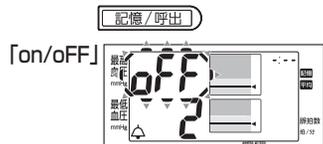
### 1 [電源] を押す

- お知らせ番号「1」が点滅します。
- 「時計」と「off」と「

[電源]

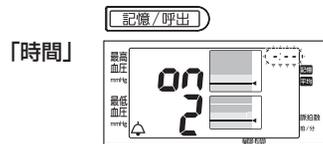
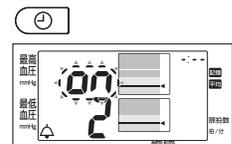
### 2 「お知らせ番号」を設定する

- ① [電源] を押し、お知らせ番号「1～3」を選択する。
- ② [記憶/呼出] を押し、決定する。



### 3 2の手順で「on/off」→「時」→「分」を設定する

- お知らせ音を消したいときは、「off」に設定してください。
- お知らせ音の時間を変更したいときは、「時」、「分」を設定してください。



### 4 設定を完了する

- [開始▶終了] を押し、決定する。
- お知らせ音が設定されているときは「

[記憶/呼出]

[開始▶終了]

使  
い  
か  
た

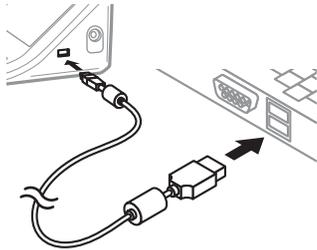
# USB接続のしかた (BU75のみ)

記憶した測定値をパソコンに読み込んで、データ管理をすることができます。

※パソコンにデータを転送しても、本体のデータは保持されます。

※測定中にUSBコードを接続しないでください。

※USBコードのコネクタは、大きさと向きが正しいことを確認してから、奥まで差し込んでください。



**1** 本体の電源が切れている状態で、USBコードで血圧計とパソコンを接続する

**2** **開始▶終了**を押す

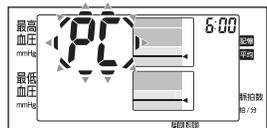
- 表示部に「PC」と点灯します。

**3** パソコンで管理ソフトを起動して、「データを更新する」を実行する

- データの読み込み中は、表示部の「PC」が点滅します。
- 「PC」表示の点滅中は、USBコードを絶対に抜かないでください。故障やデータの破損の原因になります。
- 血圧管理ソフトの使いかたについてはソフトマニュアルをご覧ください。

**4** 「PC」表示が点灯が変わったことを確認してから、USBコードを抜く。

- USBコードを抜くと自動的に電源が切れます。



# 血圧管理ソフトについて (BU75のみ)

血圧管理ソフトは、インターネットを通じてダウンロードし、ご使用のパソコンにインストールしていただくことでご使用いただけます。

## ●ダウンロードのしかた

1. ご使用のパソコンでブラウザ（インターネットエクスプローラなど）を起動する。
2. ブラウザにて、  
<http://panasonic.jp/ketsuatsu/ketsuatsu/soft/>  
(URLは予告なく変更になる場合がございます)のページを呼び出す。
3. 開いたページで、「ご利用条件」をよくお読みいただき、ご同意いただける場合は、「同意する」をクリックする。
4. 「血圧管理ソフト」の右にある、「ダウンロード」をクリックする。
5. 画面に従って、血圧管理ソフトのインストーラをダウンロードする。
6. インストールガイド / 血圧管理ソフトの取扱説明書も同様にダウンロードしてください。

## ●インストールのしかた (インストールガイドもダウンロードしてご参照ください)

1. ダウンロードした、血圧管理ソフトのインストーラをダブルクリックする。
2. 血圧管理ソフト (Blood Pressure Management Software) のインストール画面が表示されたら、[次へ] ボタンをクリックする。
3. インストール先のフォルダが表示されているフォルダでよければ、[次へ] ボタンをクリックする。  
※ インストール先のフォルダを変更する場合は、[変更] ボタンをクリックし、インストールするフォルダを選択してください。フォルダを選択したあと、[次へ] ボタンをクリックする。
4. インストールの確認画面が表示されたら、[インストール] ボタンをクリックしてインストールを続行する。
5. ユーザーアカウント制御画面が表示されたら、[許可] をクリックする。
6. インストール完了の画面が表示されたら、[完了] ボタンをクリックする。

## ●血圧管理ソフトの使いかた

血圧管理ソフトのダウンロードページから、取扱説明書をダウンロードしてご確認ください。

### 血圧管理ソフトの動作環境について

- 血圧管理ソフトは、Microsoft Windows XP(SP2以上)/Vista/Windows7に対応しています。それ以外のOSには対応していません。
- 画面解像度1028×768ピクセル以上のディスプレイのパソコンをご使用ください。

# 収納のしかた

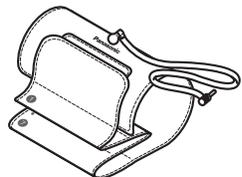


**1** コンセントからACアダプターを抜く (BU75/55のみ)

**2** 本体からプラグを抜く (BU75/55のみ)



**3** 面ファスナーの先端を貼り付ける

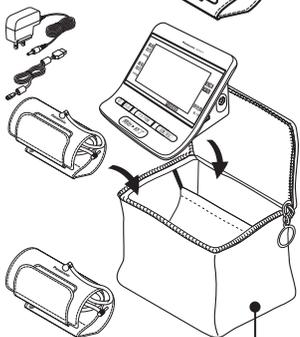


**4** 余った部分を、カフの内側に入れる



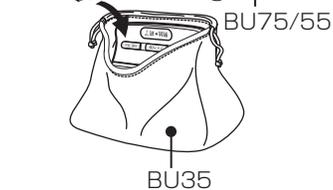
**5** チューブをカフの中に入れる

- チューブは本体などに巻きつけないでください。チューブに無理な力が加わり、故障の原因となります。
- チューブの折れ曲がり注意到してください。



**6** 本体とカフおよび付属品を、付属のソフトケースまたはポーチに入れる

- 収納時の不意の動作を防ぐために本体の上にカフおよび付属品を置かないでください。



# 定格・仕様

## 本体

### 定格・仕様

販売名	上腕血圧計 EW-BU75	上腕血圧計 EW-BU55	上腕血圧計 EW-BU35
定格	DC6V (単3形アルカリ乾電池LR6×4本)		
類別	機械器具 18 血圧検査又は脈波検査用器具		
一般的名称	自動電子血圧計 (JMDNコード16173000)		
医療機器の種類	管理医療機器		
表示方式	デジタル表示方式		
測定方法	オシロメトリック法		
測定範囲	圧力0~280mmHg 脈拍数30~160拍/分		
精度	圧力±3mmHg以内 脈拍数±5%以内		
使用温湿度	10℃~40℃ 30%~85%RH		
保存温湿度	-20℃~60℃ 10%~95%RH		
測定可能な上腕周長	約20~34cm		
本体寸法	奥行11.5 × 幅13.0 × 高さ7.9 cm		
質量 (本体)	約 315 g (乾電池除く)	約 310 g (乾電池除く)	約 295 g (乾電池除く)
質量 (カフ)	約 97 g		
電撃保護	内部電源機器BF形		
医療機器認証番号	222AKBZX00115000	222AKBZX00116000	222AKBZX00117000
型式承認番号	第Q1059号		
製造販売元	パナソニック電工株式会社 滋賀県彦根市岡町33番地		
製造元	北京松下電工有限公司 中華人民共和国北京市経済技術開発区同濟北路1号		

## ACアダプター

入力	AC100V 50-60Hz 10VA
出力	DC6V 500mA
寸法	全長5.4×全幅2.6×全高4.3cm
コード長	約2.0m
質量	約48g

# 定格表示記号の説明

⚠	取扱説明書をよく読んでご使用ください。
⚡	電撃保護 内部電源機器BF型 (血圧計本体)
⏏	電撃保護 クラスⅡ機器 (ACアダプター)
~	交流
≡	直流

**Q** 病院で測った血圧値と、家庭で測った血圧値が違うのですが？

**A.** 血圧は24時間変動しています。また、気候、感情、運動などにより、大きく変動する場合があります。特に、病院では緊張や不安から、家庭での血圧値よりも高くなる場合「**白衣性高血圧**」があります。

また、家庭で測った血圧値が病院よりも高くなったり、低くなったりする場合は、次のことが考えられますので、下記に注意して測定してください。



- ①カフがしっかり巻けていますか。
  - カフの巻きかたがゆるすぎませんか。または締めすぎていませんか。
  - カフは上腕部に巻いていますか。ひじにかかっていますか。正しい巻きかたは12ページを参照してください。
- ②不安やイライラを感じていませんか。測定前に、2・3回深呼吸するとリラックスし、血圧が安定します。また、4～5分間程度安静にしてからの測定をお勧めします。

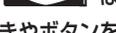
**Q** 測るたびに、測定値が違うのですが？

**A.**

- ① 血圧は1日の中でも変化し、測定姿勢などによっても違ってきますので、測定するときは、いつも同じ条件で測定してください。
- ② 降圧剤などを服用されている方は、薬効により血圧値が大きく変動する場合があります。
- ③ つづけて2回測定する場合には、必ず1回測定後に4～5分間安静にしてから測定してください。



**Q** 腕が動いたのに「」がつかない

**A.** 「」は測定中腕などが動き、カフに余分な圧力がかったときやボタンを操作した場合に「」でお知らせする機能です。したがってカフに影響のない動き（軽く腕を捻る、手首を曲げる等）はお知らせできないことがあります。気になる方は、再度測定してください。

**Q** 「」がついたので腕を正しい位置に戻して測定したのにいつもより高い数値がでた

**A.** 「」はあくまでも測定方法の目安です。「」がついてから正しい姿勢にしたのに血圧が高いまたは低い場合は再測定してください。また次のような要因も考えられます。

- 正しく測定されていますか（カフの巻きかた、姿勢など）12～13ページを参照して測定してください。
- タバコを吸った直後に測った。
- イライラしたときに測った。
- 寒い環境で測った。
- 脈の変化が少ない体質の方。
- 気になる方は、4～5分間安静にしてから再度測定してください。

## 故障を防ぐために

<p>無理な力を加えたり、落としたりしないでください。</p>  <p>● 故障の原因</p>	<p>氷点下で保管したときそのまま使用しないでください。暖かい所に1時間以上放置してからご使用ください。</p>  <p>● 加圧しない原因</p>	<p>カフは、洗わないでください。</p>  <p>● 故障の原因</p>
<p>保管は、高温・多湿・直射日光をさける。</p>  <p>● 守らないと故障の原因</p>	<p>ホコリや異物を入れないでください。</p>  <p>● 故障の原因</p>	<p>器具の汚れは、ぬるま湯か石ケン水を含ませた布でふいてください。（アルコールやベンジン、シンナーは使わない）</p>  <p>● 割れや変色の原因</p>

お知らせ



●修理に関するご相談は……………

**パナソニック電工 修理ご相談センター**

ナビダイヤル  **0570-081-365**  
(全国共通番号)

全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。 365日/受付9時~20時

ただし、携帯電話・PHS・IP/ひかり電話などは下記の電話番号へおかけください。

**大阪 ☎06-6906-1090**

札幌 ☎011-261-6401 ☎ 名古屋 ☎052-551-7900 ☎

東京 ☎03-5392-7190 ☎ 福岡 ☎092-622-0531 ☎

※☎印は大阪へ自動転送になり、拠点から大阪までの転送通信料は弊社負担です。

●使いかた・お手入れなどのご相談は…

**パナソニック お客様ご相談センター** 365日 受付9時~20時

電話 フリーダイヤル  **0120-878-365** ※携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

■上記番号がご利用いただけません場合…**06-6907-1187**

■FAX フリーダイヤル ☎ **0120-878-236**

※ご使用の回線(IP 電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

※電話番号、受付時間などが変更になることがあります。

**ご相談窓口における個人情報のお取り扱い**

パナソニック株式会社およびパナソニック電工株式会社ならびにパナソニックグループ関係会社(以下「当社」)は、お客様の個人情報をパナソニック製品に関するご相談対応や修理サービスなどに利用させていただきます。併せて、お問い合わせ内容を正確に把握するため、ご相談内容を録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくための発信番号を通知いただいておりますので、ご了承ください。当社はお客様の個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に個人情報を開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

**会員サイト「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をしてください**

**PC** <http://club.panasonic.jp/> **携帯** 

※このサービスは WEB 限定のサービスです。

**愛情点検**

**長年ご使用の上腕血圧計の点検を！**



こんな  
症状はあり  
ませんか？

- 電源コードを動かしたときに電気が入ったり、切れたりしませんか。
- 本体・電源プラグ・電源コードがさわれないほど熱くなっていますか。
- 電源コードにキズはありませんか。
- 異常なおい(焦げるような)や音が出ていませんか。
- 触ると電気(ビリビリ)を感じることはありませんか。

ご使用  
中止

このような症状のときは、事故防止のため、主電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご依頼ください。

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。  
 (イ) 無料修理をご依頼になる場合には、商品に本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申しつけください。  
 (ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には、お客様ご相談窓口にご相談ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お客様ご相談窓口にご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料とさせていただきます。  
 (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷  
 (ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下等による故障及び損傷  
 (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷  
 (ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷  
 (ホ) 一般家庭用以外(例えば業務用等)に使用された場合の故障及び損傷  
 (ヘ) 本書のご提示がない場合  
 (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合  
 (チ) 持込修理の対象商品を直接お客様ご相談窓口などに送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様の負担となります。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7. お客様ご相談窓口は、取扱説明書をご参照ください。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

※この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については、取扱説明書をご覧ください。

※ This warranty is valid only in Japan.

パナソニック株式会社  
 パナソニック電工株式会社 ヘルシー・ライフ事業推進部